特定非営利活動法人　びすた〜り　平成２７年度事業計画書（案）

1. 事業実施の方針

　この法人は、地域で暮らす障がい児・者が、自立した日常生活を営めるよう必要な訓練、生活等に関する相談及び助言などの支援を行うと共に、自ら安全な食の確保ができるよう、環境負荷の少ない農作業を支援する事業を行う。このことを通して、障がい児・者の心身の健全化を図り、生活支援全般や権利擁護を行い、障がい児・者の地域生活の安定的継続に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

　具体的には、本法人の定款第５条第１項の事業として、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下、「障害者総合支援法」という。）による障害福祉サービス事業、自然栽培を実践し、自給自足を促進するエコたん事業、介護保険法に基づく訪問看護事業、広く精神保健福祉に関する訪問活動事業、障がい児・者の社会参加促進等の事業、福祉や環境に関する研修、啓発、相談及び地域交流事業、その他法人の目的を達成するために必要な事業を実施する。

1. 事業の実施に関する事項
2. 特定非営利活動に係る事業
   1. 障害者総合支援法による障害福祉サービス事業

本年度は実施しない予定。

* 1. 自然栽培を実践し、自給自足を促進するエコたん事業
     1. 事業内容

外部から化学肥料、合成農薬、除草剤などの資材と投入せず、自然が持っている力を最大限引き出して栽培を行う農業、「自然栽培」[[1]](#footnote--1)※の手法を取り入れ、主に障がいのある人（主には精神障がい者）と共に多様な作物の栽培に取り組む。

* + 1. 実施予定日時

　平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

* + 1. 実施予定場所

知多市金沢字中向山地内

* + 1. 従事者の予定人数

講師　２名（会員）

従事者　２名（会員、障がい者等）

* + 1. 受益対象者の範囲及び予定人数

知多半島地域に在住の精神障がい者及び関連する障がい者等　１５名

* + 1. 収益見込額

１００，０００円（自然栽培の販売収益見込み）

　　　　　　【内訳】

個人への販売　　　　　　　　８０，０００円

　　　　知多市福祉まつり等イベント　２０，０００円

* + 1. 費用見込額

１０，０００円（自家採取の種子に加え購入予定）

* 1. 介護保険法に基づく訪問看護事業

本年度は実施しない。

* 1. 広く精神保健福祉に関する訪問活動事業

本年度は実施しない予定。

* 1. 障がい児・者の社会参加促進等の事業
     1. 事業内容

障がいや病気について、当事者自らが自分の課題として取り組み、社会参加の一助となるよう、「当事者研究」を毎月１回以上実施する。また、当事者同士が交流し、疾病や障がいの受容を促し、互いの絆を強める機会を創出する。

* + 1. 実施予定日時

平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

* + 1. 実施予定場所

知多市福祉活動センター等、知多市内の公共施設

* + 1. 従事者の予定人数

講師１名（会員）

* + 1. 受益対象者の範囲及び予定人数
* 主に知多半島地域の精神障がい当事者とその家族、発達障がい当事者とその家族、障がい者福祉に関心のある一般市民

　各回　１０名（延べ１００名）

* 県下の当事者（特に精神障がい者）の交流の機会…５０名
  + 1. 収益見込額

８０，０００円（活動に対する寄付）

* + 1. 費用見込額

８０，０００円

【内訳】

　実行委員会運営費（交通費、雑費）　５０，０００円

　会場費　　　　　　　　　　　　　　１０，０００円

　講師謝金　　　　　　　　　　　　　２０，０００円

* 1. 福祉や環境に関する研修、啓発、相談及び地域交流事業
     1. 事業内容

障がい者の福祉、環境保全、生物多様性等に関する知識、理解を深めるための学習講座、研修会等の講師依頼を受託する一貫として、日本福祉大学社会福祉学部が実施するサービスラーニングの実習先として協力する。

その他、この事業の一部は⑦の事業に併せて実施する。

* + 1. 実施予定日時

平成２７年８月５日以降、学生と協議をした日程６日間

* + 1. 実施予定場所

知多市金沢字中向山地内　ほか

* + 1. 従業者の予定人数

講師　　２名（会員）

* + 1. 受益対象者の範囲及び予定人数

日本福祉大学社会福祉学部２年　　　３名

* + 1. 収益見込額

１８，０００円（実習委託料として）

* + 1. 費用見込額

０円（⑦の事業に併せて一体的に実施）

* 1. その他法人の目的を達成するために必要な事業
     1. 事業内容

農林水産省の、都市の住民が「農」と触れ合う機会を増やすことを目的として行う「『農』ある暮らしづくり交付金（推進対策）」の2年目の採択を受け、昨年度に引き続き体験農園の整備と運用を実施する。特に今年度は幼稚園児等を対象とした食農教育体験の農園の構想から脱し、NPOの会員をはじめとする自然栽培、農福連携に関心のある大人を対象として①農地を開墾し、自然栽培による作付けの体験作業と、出来た作物を使った加工品（味噌やジャムなど）作り、②愛知県内の農福連携の事業所の視察と交流会、③普及活動としての講演会、などの事業を展開する。

* + 1. 実施予定日時

　　平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで

* + 1. 実施予定場所

知多市金沢字中向山地内　ほか

* + 1. 従業者の予定人数

講師　　２名（会員）

従事者　３名（会員、障がい者等）

* + 1. 受益対象者の範囲及び予定人数

この事業に協力を申し出るNPOの正会員、賛助会員の他、の農福連携に関心のある一般市民

　延べ５０名

* + 1. 収益見込額

０円（交付金事業のため）

* + 1. 費用見込額

　　１，７９０，０００円

（内訳）

* + - 1. 人件費　　１，０５０，０００円
      2. 事務費　　　　５１６，０００円
      3. 管理費　　　　２２４，０００円

1. ※ この栽培の特徴は、自然に任せて放置する農法ではなく、土中の微生物も含め田畑を豊かな自然環境の状態に近づけて「作物が生育しやすいようにお手伝いをする」栽培方法である。 [↑](#footnote-ref--1)